

平成 30(2018)年度学校自己評価「最終評価」報告

長野県北部高等学校

1. 本校の今年度学校重点目標

安心安全な学習環境の中で、人権意識を高め、一人ひとりが生き生きと学ぶことのできる学校づくりをすすめる。

【学力の定着・向上】

生徒一人ひとりの基本的な生活習慣を確立し、落ち着きと緊張感のある学習環境の中で、基礎基本の定着と学力伸長を図り、将来にわたって自ら学ぶ力を培えるように、丁寧な学習指導をする。

【挨拶の励行】

北部高校の一員であることを自覚し、気持ちの良い挨拶を励行し、明るく規律ある学校を目指す。

【キャリア教育の推進】

体験的「地域」授業を通して、地域に感謝し、探究心と生きる力を磨き、社会参画への意識を醸成し、地域社会に貢献できる人材となるための素養を身に付けさせる。

【生徒会・部活動の活性化】

積極的な自主活動に取り組ませ、地道な活動の成果を認め、自尊感情を高めながら、活力溢れる学校を目指す。

【情報発信と地域連携】

ホームページや「北斗情報」などで情報を発信し、保護者にも学校行事に積極的に参画していただきながら、地域に開かれた学校づくりをすすめる。

2. 教職員による最終評価(平成 31 年 2 月実施)

	A	B	C	D
学習指導	11.7%	49.7%	33.8%	4.8%
進路指導	25.4%	58.7%	15.9%	0.0%
キャリア教育	21.4%	61.9%	16.7%	0.0%
生徒指導	26.2%	56.5%	14.9%	2.4%
生徒会活動	22.6%	56.0%	20.2%	1.1%
開かれた学校づくり	26.6%	67.2%	6.3%	0.0%

※評価段階 A：十分満足 B：やや満足 C：やや不満足 D：不満足

特徴的な点

(1) 学習指導

生徒の低学力、とりわけ「基礎学力定着のための学習指導」において課題を指摘する声が多かった。低学年次における家庭での学習習慣が根付いていない。

(2) 進路指導

企業見学・ジュニアインターンシップについては活動を評価する声が多い。一方で、校内での異学年間の情報の交流や共有について、課題が指摘された。

(3) キャリア教育（総合的な学習の時間）

「地域授業」は生徒の主体的行動力の育成という点で、校内で例年一定の評価を得ている。今後、担当教員の専門性や地域（地元自治体を含む）とのつながりにおいて、より質の高い教育内容を考えていきたい。

(4) 生徒指導

教育相談事業や交通安全指導、ネット社会における人権感覚を磨く取り組みなどが、一定の評価を得た。挨拶・身だしなみ・ルールとマナーなどの日常的な粘り強い指導が、今後も求められる。

(5) 生徒会活動

行事参加など地域との交流においては、例年一定の成果をあげている。一方で、部活動のあり方については、生徒絶対数の今後の減少などを見据え、早々に検討しなければならない課題となっている。

(6) 開かれた学校づくり

ホームページや広報紙の刷新、地元の小学校・中学校との授業交流などが、高い評価を得ている。しかしながら、それが生徒募集になかなかつながっていかないもどかしさを、多くの職員が指摘している。

(7) 全体として

昨年度までに比べると、各項目のA評価がどれも大幅に下がり、辛口の評価となった。人事異動により、本校に長く在職した職員が多く転出し、新しい風が一気に吹き込んだことが、自明とされがちであった本校のあり方に一石を投じる空気をつくっている。今後のために、様々な要素を前向きに見直す機会としたい。

3. 保護者による学校評価(平成 30 年 12 月実施)

※集計結果は別頁。

特徴的な点

(1) A評価とB評価の計が70%を超える、評価が高い項目としては

⑧ 総合的な学習の時間「地域」や学校行事等で、様々な体験ができる指導をしている (AB計 88.0%)

⑮ 学校は、ボランティア活動やインターンシップ(就業体験)を育成している。(AB計 75.6%)

⑭ 学校は、早期から進路に対する目標の意識付けを行っている。(AB計 75.5%)

⑨ 学校は、生徒に基本的な生活マナー・交通ルールが身につくように指導している。(AB計 73.2%)

などがあげられる。本校の少人数ならではの細やかな生活の指導や進路指導等が、一定の評価を得ている。

(2) D評価とE評価の計が10%を超える、今後の課題とすべき項目としては

⑦ 子どもから「全体的に授業に満足している」と聞いている。(DE計 16.7%)

⑰ クラブ活動の指導は十分に行われている。(DE計 13.3%)

④ 学校は、生徒の話や声を聞く機会を設ける努力をしている。(DE計 11.1%)

などがあげられる。日常の学校生活の中で、生徒一人一人をより丁寧に見ていく必要があると思われる。

平成30年度 長野県北部高等学校 学校評価 【保護者対象】

A : とてもそう思う B : そう思う C : どちらともいえない D : あまりそう思わない E : そう思わない

評価の観点	A	B	C	D	E
①校長を中心とした良い教育活動が行われている。	12.7%	51.5%	30.9%	3.6%	1.2%
②学校は、定めている教育目標に沿った教育活動を行っている。	11.6%	60.4%	25.0%	1.8%	1.2%
③学校は、保護者の話や声を聞く機会を設ける努力をしている。	17.3%	48.8%	27.8%	3.7%	2.5%
④学校は、生徒の話や声を聞く機会を設ける努力をしている。	17.9%	43.2%	27.8%	8.6%	2.5%
⑤学校は、保護者の要望を把握し、協力して活動している。	13.4%	43.3%	36.6%	4.9%	1.8%
⑥学校は、生徒の興味・関心、進路希望に対応した授業を展開している。	15.9%	47.6%	28.0%	7.3%	1.2%
⑦子どもから「全体的に授業に満足している」と聞いている。	11.1%	36.4%	35.8%	9.3%	7.4%
⑧総合的な学習の時間「地域」や学校行事等で、様々な体験ができる指導をしている。	38.0%	50.0%	11.4%	0.0%	0.6%
⑨学校は、生徒に基本的な生活マナー・交通ルールが身につくように指導している。	18.9%	54.3%	22.6%	1.2%	3.0%
⑩学校は、心身の悩みに応えた指導を行っている。	15.2%	44.2%	35.2%	4.2%	1.2%
⑪学校は、個別懇談等生徒一人一人を大切にされた指導を行っている。	20.1%	50.0%	22.6%	4.9%	2.4%
⑫学校は、保護者との連携を密にした指導を行っている。	14.0%	43.3%	34.8%	4.3%	3.7%
⑬学校は、生徒の適性や希望等を生かした進路指導を行っている。	14.7%	52.1%	27.6%	4.9%	0.6%
⑭学校は、早期から進路に対する目標の意識付けを行っている。	18.4%	57.1%	20.2%	3.7%	0.6%
⑮学校は、ボランティア活動やインターンシップ（就業体験）を育成している。	19.5%	56.1%	22.0%	1.8%	0.6%
⑯子どもから、クラスは楽しく安心できる場所だと聞いている。	20.1%	42.1%	28.7%	4.9%	4.3%
⑰クラブ活動の指導は十分に行われている。	17.0%	35.2%	34.5%	8.5%	4.8%
総合評価	10.7%	46.7%	33.3%	8.0%	1.3%